

ひまわり発達相談センターの事業実績

主な事業内容

1. 利用者の状況
 - (1)相談
 - (2)指導
2. 乳幼児個別支援計画
3. 巡回相談
4. 研修
 - (1)発達支援に関する研修(支援者向け)
 - (2)職員研修(センター職員向け)
5. 保護者の仲間づくり・学習機会
6. 発達支援施策に関する会議
7. 障害児相談支援事業
8. その他

令和 6 年度事業実績 と 令和 7 年度事業実績

事業実績についてはそれぞれ 3 月 31 日時点で記載しています。

1. 利用者の状況

令和 6 年度

	就学前児童	就学児等				合計
		小学生	中学生	高校生	計	
実人数	600 人	23 人	6 人	7 人	36 人	636 人
延人数	4,419 人	26 人	19 人	10 人	55 人	4,474 人

令和 7 年度

	就学前児	就学児等				合計
		小学生	中学生	高校生	計	
実人数	601	11	5	9	25	626
延人数	4,538	11	33	30	74	4,612

※令和 5 年度より小中学生は原則総合教育センターで相談に応じています。

(1) 相談

子どもの成長や発達に不安や心配のある保護者に対して相談を行いました。

① 初回面接

令和 6 年度	就学前児童	246 人	就学児等	36 人
令和 7 年度	就学前児童	239 人	就学児等	25 人

② 医師による相談(延人数)

令和 6 年度

	就学前	小学生	中学生	高校生	合計
小児科	9 人	0 人	0 人	0 人	9 人
児童精神科	0 人	0 人	0 人	0 人	0 人
合 計	9 人	0 人	0 人	0 人	9 人

令和 7 年度

	就学前	小学生	中学生	高校生	合計
小児科	10 人	0 人	0 人	0 人	10 人
児童精神科	14 人	0 人	0 人	1 人	15 人
合 計	24 人	0 人	0 人	1 人	25 人

③ その他の相談

令和 6 年度

	就学前児童	就学児等	計
施設・学校等訪問	15 人	8 人	23 人
電 話	741 人	37 人	778 人
保護者との面接	675 人	10 人	685 人
合 計	1,430 人	51 人	1,485 人

令和 7 年度

	就学前児童	就学児等	計
施設・学校等訪問	21	11	32
電 話	583	25	608
保護者との面接	966	13	979
合 計	1,570	49	1,619

(2) 指導(延人数)

就学前児童に対して、個々の状況に応じた指導を行いました。

令和 6 年度

内 容	個別指導	グループ指導	合 計
言 語	251 人		251 人
発 達	2,291 人	40 人	2,331 人
運 動	160 人		160 人
合 計	2,702 人	40 人	2,742 人

令和 7 年度

内 容	個別指導	グループ指導	合 計
言 語	276		276
発 達	2,099	59	2,158
運 動	295		295
合 計	2,670	59	2,729

2. 乳幼児個別支援計画の作成状況

成長や発達に支援が必要な就学前の児童について、対象児の状況に応じた継続的な支援を行うため、計画の作成に取り組みました。5 歳児については、関係機関と連携を図り、小学校等への引継ぎを行います。

令和 6 年度

・新規作成人数 141 人 ・継続作成人数 99 人

令和 7 年度

・新規作成人数 138 人 ・継続作成人数 126 人

3. 巡回相談

幼稚園、保育所(園)、こども園等に出向き、支援が必要な就学前の児童の対応について、幼稚園等の職員及び保護者の相談に応じ、助言等を行いました。

令和 6 年度

施設名	公立 幼稚園	公立 保育所	公立 こども園	私立 幼稚園	私立 保育園	私立 こども園	こども センター	その他 ※2	計
実施施設数	2	5	5	2	17	3	1	3	38
実施回数(実回数)	2	15	16	6	56	18	4	4	121
相談人数(延人数)	2	15	16	6	56	19	18	4	136※

・保護者との面談は 54 件

※1 延人数計 136 名のうち、ひまわり発達相談センターを利用していない児童 75 名

※2 その他内訳: 市内小規模保育施設 1 件、市外私立幼稚園 2 件、市外私立こども園 1 件

令和 7 年度

施設名	公立 幼稚園	公立 保育所	公立 こども園	私立 幼稚園	私立 保育園	私立 こども園	こども センター	その他 ※2	計
実施施設数	2	3	6	2	17	4	1	3	38
実施回数(実回数)	2	7	28	5	71	17	4	3	137
相談人数(延人数)	2	7	29	5	72	17	10	3	145

・保護者との面談は 54 件

※1 延人数計 145 名のうち、ひまわり発達相談センターを利用していない児童 77 名

※2 その他内訳: 市内小規模保育施設 2 件、市外私立幼稚園 0 件、市外私立保育園 1 件

4. 研修

(1) 発達支援に関する研修(支援者向け)

① 発達支援基礎研修

子どもに関わる様々な支援者を対象に、成長、発達に心配がある就学前の子どもの支援に関する一般的な知識の習得や保護者の心理、家庭等が抱える諸問題やそれらが及ぼす様々な影響の理解について当センターの職員が講義をしました。参加申込の増加に伴い、2 日間に渡り実施しました。また、昨年同様、就学前の子どもが通う施設を対象としました。

令和 6 年度

	1 日目	2 日目	合計
参加人数	20人	21人	41人

令和 7 年度

	1 日目	2 日目	合計
参加人数	26人	20人	46人

② 発達支援研修(公開講座)

発達障がい等に関する理解を推進することを目指して、市民や関係課職員を対象に公開講座を開催しました。

令和 6 年度

会 場:市民ホール

テ ー マ:「子ども主体の多様な子育て・発達支援が豊かな地域を創る」

講 師:一般社団法人全国児童 発達支援協議会理事 光真坊 浩史氏

参加人数:136 人

令和 7 年度

会 場:市民ホール

テ ー マ:「子どもの生きる力を伸ばす体験とは」

～気になる子どもの子育てで本当に大切なこと～

講 師:一般社団法人家族・保育デザイン研究所 代表理事 汐見 稔幸氏

参加人数:179 人

③発達支援研修（講師派遣型）

私立幼稚園、保育園、こども園、小規模保育施設等を対象に、各施設に職員を講師として派遣し、研修を実施しました。

令和 6 年度

職員が講師となり、私立保育園 7 施設、小規模保育施設 1 施設で計 8 回、延べ 80 人に実施しました。

職種	内容	回数
言語聴覚士	発音不明瞭・吃音について	2
理学療法士	乳幼児期の運動発達について知ろう	2
作業療法士	不器用さについて知ろう、感覚統合の視点も踏まえて	2
心理判定員	こどもとの関係の大切さを知ろう	1
保育士	お子さんの行動の背景を想像してみよう	1

令和7年度

職員が講師となり、私立保育園・こども園 9 施設、小規模保育施設 2 施設で計 11 回延べ 129 人に実施しました。

職種	内容	回数
言語聴覚士	発音・吃音についての正しい知識を学ぼう！	2
理学療法士	乳幼児期の運動発達について知ろう！	2
作業療法士	不器用さについて知ろう！	2
心理判定員	こどもとの関係の大切さを知ろう！	2
保育士	お子さんの行動の背景を想像してみよう！	3

(2)職員研修(センター職員向け)

①職場内研修

外部講師に依頼し、支援者としての基本的な姿勢、あらゆる価値観を受け止められる柔軟性、福祉・保育・教育・医療・その他の幅広い関連領域に関する知識、支援方法などを学ぶとともに、それぞれの専門分野での力量を培い、支援者としての資質向上を図りました。

令和7年度実施内容

1	日時: 令和7年10月27日(月)午後2時～4時 講師: 松尾 公平氏 (社会福祉法人あひるの会 あかね園 統括施設長)	テーマ: 特別な配慮や発達に支援を必要とするお子さんが 「社会に出る時」を考える～自立への未来を見据えて就学 前(幼児期)にできること～
---	--	--

②新採・新任者研修(対象者3名)

新採・新任者を対象に、当センターの業務に必要な基本知識・技能について学びました。

講師	主な内容
主任指導員	外部会議・研修関係(職場内研修・発達支援基礎研修)・予算関係 ・子ども子育て支援事業計画
保育士	保育士業務・親子教室・公開講座 ・ライフサポートファイル・協議会関係(啓発活動含)
ケースワーカー	乳幼児個別支援計画・巡回相談(全体)・保育指導委員会 ・ならとも(障がい者地域共生協議会)・障害児相談支援事業
保健師	医師相談・1歳児のつどい・健康支援課との連携(3課定例会議等)
心理判定員	心理業務・学童相談・巡回相談(心理)
言語聴覚士	言語聴覚士業務・3歳児健診
理学療法士	理学療法士業務・健康支援課が実施する相談事業・巡回相談(PT)
作業療法士	作業療法士業務・あじさい療育支援センター業務

5. 保護者の仲間づくり・学習機会

令和 6 年度

2 歳児の親子教室の保護者を対象に外部講師を招き、子育ての不安や悩みを共有し、関わり方のヒントを得る機会として、グループワークなどを実施しました。

	ひまわり 子育て講座 2月13日	延人数
参加人数	8人	8人

令和 7 年度

3～5 歳児の保護者を対象に外部講師を招き、子育ての不安や悩みを共有し、関わり方のヒントを得る機会として、グループワークなどを実施しました。

	ひまわり 子育て講座 12月 1日	延人数
参加人数	19人	19人

6. 発達支援施策に関する会議

・習志野市発達支援サポートネットワーク会議

習志野市市民協働こども発達支援推進協議会の下部組織として、実施要領に基づき、年 2 回(5 月、11 月)開催しました。「習志野市こども若者まんなか計画」に位置付けられている当市の発達支援施策及び、関連事業を抽出し、可視化するとともに、発達支援に関わる各課の取り組み状況を把握し、確認を行いました。更に庁内連携体制の強化を図ること等について協議しました。

・習志野市市民協働こども発達支援推進協議会

ソーシャルインクルージョンの理念に基づく市の発達支援施策を推進するため、習志野市市民協働こども発達支援推進協議会を実施要綱に基づき 7 月と 1 月に開催しました。サポートネットワーク会議で話し合われた「発達に支援が必要なこどもへの理解を深めていくための各課の取り組みについて」現状把握を行いました。その中で「地域の役割や推進」に向けた意見が出されました。

7. 障害児相談支援事業

指定障害児相談支援事業所及び指定特定相談支援事業所の指定を受け、相談支援専門員が、福祉サービス等利用者に対して、サービス等利用計画又は障害児支援利用計画の作成及び評価を行いました。また、相談契約者以外の子ども、家族の状況に応じたサービス利用や制度説明等についての相談に対応しています。

- ・契約者数 4 人
- ・障害児支援利用計画作成件数(延件数) 5 件
- ・継続障害児支援利用援助(モニタリング)実施件数 7 件

8. その他

(1)他部署との連携・協力・講師派遣

①財政課

- ・テレビモニターへ「ひまわり発達相談センターの案内」、「子育てショートあるある」を掲載

②広報課

- ・LINEの発信
- ・きらっといっぽの会「子育てショートあるある」の習志野市ホームページ連載
- ・広報習志野へ「ライフサポートファイル」、「ひまわり発達相談センターの案内」、「ひまわり職員のひとりごと」を掲載

③健康支援課

- ・乳幼児の発育・発達に関する相談事業(理学療法士) 毎月1回 計 12回
- ・3歳児健康診査におけることばの相談(言語聴覚士) 隔月1回 計 6回

④高齢者支援課

- ・転倒予防体操(てんとうむし体操)推進員養成講座等(理学療法士) 3回

⑤障がい福祉課

- ・福祉サービス利用に関する打合せ・調整、周知方法の検討
- ・児童福祉法における障害児通所給付費の支給決定に係る情報提供

⑥こども保育課

- ・保育指導委員会(年4回)への情報提供および委員委嘱による審議会への出席

⑦子育てサービス課

- ・子育て支援コンシェルジュ養成講座講師
テーマ:子どもと保護者を理解するためには(主任指導員)

(2) 関係機関との連携会議

- ・障がい福祉推進・連携三部会議(健康福祉部・教育委員会・こども部) 2 回
- ・三課会議(健康支援課・子育て支援課(年 2 回出席)・ひまわり発達相談センター) 年 3 回
- ・四課会議(こども保育課・障がい福祉課・あじさい療育支援センター・ひまわり発達相談センター) 年 3 回

(3) 他機関への訪問・講師派遣・連携

- ・千葉県立船橋夏見特別支援学校

自立活動内容の協議(理学療法士、作業療法士) 1 回

- ・あじさい療育支援センター【理学療法士、作業療法士が毎日従事】

利用児の運動指導や食事介助、その他生活上における支援者・保護者へのアドバイス

- ・習志野市障がい者地域共生協議会

全体会・相談支援部会・相談支援事業所連絡会等への出席 13 回

習志野市基幹相談支センターりん主催研修会への出席 5 回

- ・児童発達支援事業所、保育所・幼稚園・こども園

ケース情報共有、ケース引継ぎ、見学のためセンターに来所 (随時)

- ・帝京平成大学、作業療法学科実習生の受け入れ

作業療法学科実習生の受け入れ 4 件

- ・相談支援専門員の交流会

ライフサポートファイルの周知啓発

(4) その他

①ライフサポートファイル

- ・令和 7 年度ライフサポートファイル チラシ配付

未就学児用:5,816 枚 就学児用: 13,244 枚

- ・スターターセット配布数 529 冊(未就学児用 387 冊、就学時用 142 冊)

- ・初回面談でライフサポートファイルを来所者に配布しました。また、希望者には初回面談時の質問紙をライフサポートファイルに挟み、保護者が振り返りできるようにしました。

- ・支援の場面では当日の実施内容やねらい、子どもの姿を保護者が書きとめ、ライフサポートファイルに綴る取り組みを継続しています。

- ・公立幼稚園・保育所・こども園の各ホームページにライフサポートファイルの案内を掲載しました。

- ・障がい福祉課の取り組みとして、障害福祉サービスの申請時にライフサポートファイルを活用した聞き取りを実施しました。
- ・子育てサービス課では、ライフサポートファイルの周知用チラシを課の窓口を設置し、希望者に配布を実施しました。
- ・指導課・総合教育センターでは、個別の教育支援計画やライフサポートファイルの重要性について、研修等で市内の各校へ伝えました。
- ・所属園では、面談や個別支援計画作成等の際にライフサポートファイルの説明を行いました。ライフサポートを持参した保護者には、活用方法について確認を行いました。

②ひまわり職員のひとりごと

- ・今年度より広報習志野へ「ひまわり職員のひとりごと」を掲載（年 2 回）
- ・広報習志野へ掲載した内容に、解説を加えホームページへ順次掲載
- ・ホームページへ掲載した内容を基にチラシを作成し、公立・私立の幼稚園・保育所（園）・こども園、市役所関係課、公民館・図書館へ配布。

③令和 7 年度新リーフレット作成 2 万枚

（市立私立幼保こども園、庁内関係課、公共施設に配布）